



M.Hariu

"Come stai?"
MUSICA

SOAVE Vol.7

ソプラノデュオ ムジカ・ソアーヴェ
針生美智子・一鐵久美子
ピアノ 石橋克史

源田俊一郎 作曲・小野興二郎 作詩
女声合唱のための昭和ノスタルジー
「あそこのかどから」全5曲 初演

小林秀雄 作曲・野上彰作 詩
落葉松

フランク作曲
天使のパン Panis Angelicus

モーツァルト作曲
Ave verum corpus

浅野宏之編曲
きよしこの夜

プログラムは変更になる場合があります



K.Ittetsu



K.Ishibashi

札幌市文化芸術活動再開支援事業対象公演

2022 **12.9** [金] 開場18:30
開演19:00

ふきのとうホール 札幌市中央区北4条西6丁目
六花亭札幌本店6階

全席自由 2500円

チケット
お取り扱い

道新プレイガイド 0570-00-3871
市民交流プラザチケットセンター



道新プレイガイドオンライン

●問い合わせ musicasoave.info@gmail.com

●主催 MUSICA SOAVE ●後援 札幌市・札幌市教育委員会 北海道新聞社 公益財団法人道銀文化財団

MUSICA SOAVE

みっちー（針生美智子）とテツ（一鐵久美子）は小樽生まれ。小学校の同級生で、お人形遊びをしていた仲良しです。少年少女合唱団と一緒に歌っておりました。みっちーパパの転勤で二人は離れ離れになるものの、ふたたび同じ音楽大学へ進学！一緒にオペラや憧れのディーバを観に行ったりと、音楽談議に花を咲かせていました。大人になった二人はなんと！ともに歌う喜びを振りまくことになっていたのです。そして、ソプラノデュオ”Musica soave”を立ち上げ、一緒にステージに立ち、色々な土地で歌っているのです。2019年には台湾で美味しいものを沢山食べながら、沢山歌って、沢山お友達できました。三年間お待たせしました！お待たせしたぶん、いっぱい楽しい音楽をお届けします！皆様にお会いできるのを楽しみにしています♪

ソプラノ 針生 美智子 HARIU Michiko

札幌大谷短期大学音楽科声楽コース卒業、同専攻科修了。文化庁オペラ研修所第11期修了。北海道文化財団、文化庁派遣芸術家在外研修員として、イタリアローマに留学。第二回藤沢オペラコンクール第一位および福永陽一郎賞受賞。第七回ハイメスコンクール第一位。サンタ・マルゲリータ・リグレ国際セミナーで大賞（第一位）受賞。同地において、『リゴレット』ジルダで出演。第五回道銀芸術文化奨励賞、札幌市民芸術祭大賞、小樽文化奨励賞受賞。札幌大谷大学准教授。二期会会員。新国立劇場『イエヌーファ』『パルジファル』『ドン・ジョバンニ』『夕鶴』『ジャンニ・スキッキ』『夜鳴きうぐいす』、二期会、松本オペラ『魔笛』、日生劇場『セビリアの理髪師』『夕鶴』、北海道二期会『フィガロの結婚』藤沢市民オペラ『リエッツ』東京オペレッタ劇場『天国と地獄』『こうもり』『紅いりんご』等の他、『コジ・ファン・トゥッテ』『リタ』『リゴレット』『メリー・ウィドー』『ヴェニス一夜』『ジェロルシュタイン大公殿下』、hitaru 柿落とし『アイダ』、MSJ（モーツァルトシンガーズジャパン）『コジ・ファン・トゥッテ』『ドン・ジョバンニ』『魔笛』等、多数出演。MSJで『コジ・ファン・トゥッテ』『ドン・ジョバンニ』のCDをリリース。札幌響、読響、東フィル、都響、東響等との共演、「カルミナ・ブラーナ」「讃歌」「第九」「レクイエム」「メサイア」等のソリストもつとめている。

ソプラノ 一鐵久美子 ITTETSU Kumiko

小樽出身。札幌大谷短期大学音楽科（声楽）卒業。同専攻科、研究科修了。Dalton Baldwin Scholarshipを受け、フランスにて研鑽を積む。荒木栄子、故江口元子、ロレーヌ・ヌーバ、石橋克史、各氏に師事。2017年度第45回札幌文化奨励賞受賞。中田喜直記念コンクール大賞受賞、併せて中田喜直受賞、友愛ドイツ歌曲（リート）コンクール入選、水芭蕉コンサート in 愛知1位、併せてルクセンブルク大使賞受賞。フランスと東京にて世界的有名ピアニスト故 Dalton Baldwin と共演。また、リサイタルの他、多くの合唱団と共演し、ヘンデル「メサイヤ」、バッハ「マタイ受難曲」、ブラームス「ドイツレクイエム」等多くの宗教曲ソリストを務めた。また、ソリストとして、横浜みなとみらいホールにて神奈フィルハーモニー管弦楽団と、札幌コンサートホールキタラで札幌交響楽団（末廣誠指揮）と共演。北海道交響楽団（故川越守指揮）でマーラー「交響曲第4番」のソリストも務めた。キタラ15周年記念企画オペラCosi fan tutte（高関健指揮）のFiordiligi役出演。昨年はR.シュトラウス「四つの最後の歌」札幌交響楽団（角田鋼亮指揮）と共演。2013年ドイツStuttgartで、2014年札幌音楽家協議会ハンガリー公演Café Budapest（現代音楽祭）で、2014年から8度台湾各都市で、演奏ツアーを行っている。2011年一鐵久美子日本の歌セレクションCD「きょうも晴れ」リリース。札幌音楽家協議会会員。「西区コール愛」「雪柳会コーラス」「コールアイリス」ヴォイス・トレーナー、「栗山文昭コーラスサロン風雅斗」アンサンブル&ヴォイス・トレーナーを務めている。

ピアノ 石橋 克史 ISHIBASHI Katsumi

1989年愛知県立芸術大学音楽学部音楽科器楽専攻（ピアノ）卒業。1991年渡独。1995年ドイツ・デトモルト音楽大学を最優秀にて卒業。この間、ドイツのハンブルク、フライブルク、リトアニア共和国の首都ヴィルニウスを含む5都市で演奏。1996年の帰国後はソロ、室内楽、歌曲伴奏などの活動を行っている。1997年～2001年及び2004年～2008年、2011年、2013年、2015年の13回にわたりソロリサイタルを開催。1999年のリサイタルでは札幌市民芸術祭奨励賞受賞。これまでにピアノを沼田元一、植田克己、笠間春子、田辺緑、クラウス・シルデ、エドゥモンド・ラスエーラス、室内楽をエルケ・キルヒャー、歌曲伴奏をクリストフ・ヴェーバーの各氏に師事。現在、札幌大谷大学、藤女子大学、札幌大谷高校非常勤講師。